

2021年9月8日

土木学会×noteで、「#暮らしたい未来のまち」をテーマに、

## 投稿コンテストを開催します

～「未来」にとっての「昔」にあたる「今」、暮らしを支え、幸せに繋がる「ビッグピクチャー」をたくさんの人と描くため、「暮らしたい未来のまち」の姿を募集します～



公益社団法人土木学会<sup>※1</sup>（会長 谷口 博昭、以下土木学会）は、メディアプラットフォーム「note」<sup>※2</sup>において、note株式会社<sup>※3</sup>（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：加藤貞顕）と共同で「#暮らしたい未来のまち」投稿コンテストを開催します。

さまざまな方の考える「暮らしたい未来のまち」の姿をとおして、「未来」にとっての「昔」にあたる「今」、この先に社会の中心となる若い世代の方々が考える「未来」のために必要なものは何か、「今」やっておくべきことは何か、多くの人たちと一緒に考えていきたいと思えます。

2021年9月8日（水）より作品の募集を開始し、10月3日（日）まで受け付けます。

結果は、11月18日（木）「土木の日」に発表予定です。

### 記

#### 1. コンテスト概要：

「#暮らしたい未来のまち」というテーマで、note への投稿をお待ちしています。

作品の形式は問いません。マンガやエッセイ、イラスト、小説など、自由にお書きください。

（投稿内容は、土木学会の公式 note ページや公式 SNS などで紹介させていただく可能性がございます。）

#### 2. 応募方法：

- ① note アカウントで会員登録（ログイン）（<https://note.com/>）

② 土木学会の公式 note アカウント (<https://note.com/jsce/>) をフォロー

③ ハッシュタグに「#暮らしたい未来のまち」を設定して投稿

### 3. スケジュール：

募集期間 2021年9月8日(水) 11:00 から 2021年10月3日(日) 23:59 まで

結果発表 2021年11月18日(木) [土木の日] 予定

### 4. 表彰：

・グランプリ：1名(ギフトカード 10万円分)

・審査員特別賞：3名(ギフトカード 各3万円分)

・JSCE賞：2名(ギフトカード 各3万円分)

・入賞：5名(ギフトカード 各1万円分)

※ 審査会終了後、note 運営事務局から受賞者にご連絡します

### 5. 審査：

今回のコンテスト開催にあたり、伊佐知美さん、青鹿ユウさん、大西正紀さんにお手本作品の制作をお願いしました。この3名のクリエイターの方々に審査員をお願いし、土木学会とて受賞作品を決定します。

○伊佐知美さん <https://note.com/tomomisa> お手本作品：9月8日公開

沖縄在住の編集者、フォトグラファー。これからの暮らしを考える『灯台もと暮らし』創刊編集長。

日本一周、世界二周、多拠点居住など「旅×仕事」移動暮らしを経て沖縄・読谷村に移住。著書『移住女子』

○青鹿ユウさん <https://note.com/shika> お手本作品：9月15日公開

漫画家。代表作は婚約者(現・夫)を間近で看病した経験を赤裸々に描いたコミックエッセイ『今日から第二の患者さん』。

近年は医師の堀向健太氏や様々な医師とタグを組み、わかりやすくやさしい医療情報を伝える漫画も描いている『マンガでわかる! 子どものアトピー性皮膚炎のケア』『ほむほむ先生の小児アレルギー教室』など

○大西正紀さん <https://note.com/masakimosaki/> お手本作品：9月22日公開

ハード・ソフト・コミュニケーションを一体でデザインする「1階づくり」を軸に、さまざまな「建築」「施設」「まち」をスーパーアクティブに再生する株式会社グランドレベルのディレクター兼アーキテクト兼編集者。日々、グランドレベル、ベンチ、幸福について研究を行う。喫茶ランドリーオーナー。

### 6. 詳細について：

本コンテストの詳細な情報は、note コンテストページをご覧ください。

<https://note.com/info/n/n19d199e86969>

#### 【本件に関する問い合わせ先】

公益社団法人土木学会

Mail [planning@jsce.or.jp](mailto:planning@jsce.or.jp) TEL 03-3355-3435 (事務局 会員・企画課 中島)

note 株式会社

Mail [note-contest@note.jp](mailto:note-contest@note.jp)

※1 公益社団法人土木学会 URL : <http://www.jsce.or.jp/>

1914年設立。産官学の土木技術者により構成。個人会員数約40000人。土木工学に関する調査研究のほか、技術者教育・土木広報・国際交流などの活動を展開している。

※2 note URL : <https://note.com/>

noteはクリエイターが文章や画像、音声、動画を投稿して、ユーザーがそのコンテンツを楽しんで応援できるメディアプラットフォームです。だれもが創作を楽しんで続けられるよう、安心できる雰囲気や、多様性を大切にしています。個人も法人も混ざり合っ、好きなものを見つけたり、おもしろい人に出会えたりするチャンスが広がっています。2014年4月にサービス開始し、約1500万件の作品が誕生。会員数は380万人(2021年3月時点)に達しています。

iOSアプリ : <https://itunes.apple.com/jp/app/note-noto/id906581110>

Androidアプリ : <https://play.google.com/store/apps/details?id=mu.note>

※3 note株式会社 URL : <https://note.jp/>

わたしたちは"だれもが創作をはじめ、続けられるようにする。"をミッションに、表現と創作の仕組みづくりをしています。メディアプラットフォーム・noteは、クリエイターのあらゆる創作活動を支援しています。クリエイターが思い思いのコンテンツを発表したり、サークルでファンや仲間と交流したり、ストアでお店やブランドオーナーが商品を紹介したり、note proを活用して企業や団体が情報発信をしたりしています。コンテンツ配信サイト・cakesも運営しています